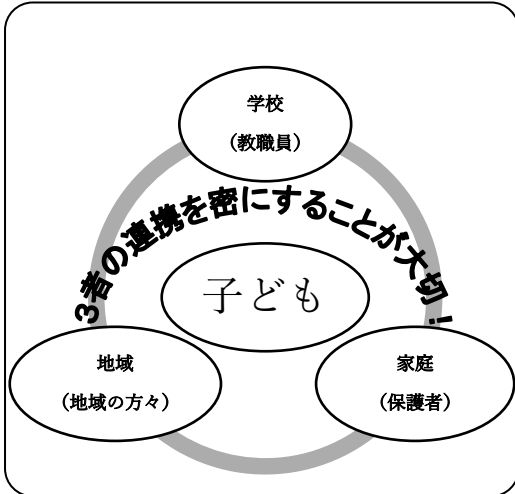
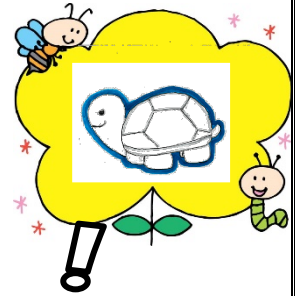


# いきいき白浜っ子

## いよいよ夏休み！



いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みです。自然に親しんだり思い切り遊んだり、日頃できない学習や研究に取り組んだりするよい機会でもあります。

一方で、夏休みには毎年のように悲しい事故のニュースがあります。学校の水泳学習で着衣泳を行いました。子ども達は、水の怖さを改めて実感したはずですが。

また、交通事故にも気をつけなければなりません。特に自転車の乗り方です。被害者になることはもちろんですが、加害者になることもないよう、十分気を付けさせていただければと思います。

### 水辺での子どもたちの活動にご注意ください。

子どもたちは夏休みを迎え、水辺への外出も増えると思われます。学区内には、**用水路、排水路、ため池、沼、揚水機場、排水機場**などの施設がありますので、危険箇所への立ち入り及び付近での水遊びや釣りなどをしないように、家庭でもご指導をいただきたいと思ひます。また、今年度も横芝光町や近隣の地域の**海水浴場が開かれません**。海水浴場が開かれなないということは、安全と命を守るためのライフセーバーもいません。この状況下で遊泳することは非常に危険ですので、あわせて家庭でのご指導をお願いします。



### 交通安全の意識、マナーの向上

近年、子どもたちの交通事故が県内各地で多発しています。特に多いのが、自転車に乗っているときの事故です。学区内でも危険な乗り方をしている児童をよく見かけます。大通りに出るときの一時的停止、自転車で走行中に後ろを確認せずに道路を横断するなど、一歩間違えれば大事故につながるような乗り方は絶対にしないようにご家庭でも確認してください。また、県では保護者に「**ヘルメットを着用させるように努めなくてはならない**」と条例で定めています。努力義務ではありますが、子どもたちの安全のため、まだ準備されていない方はご検討いただきたいと思ひます。

自転車に乗っていると事故の被害者だけでなく、加害者になる場合もあるということをお子に伝えていかなくてはなりません。損害賠償を何千万円も支払うことになったケースも実際にあり、取り返しのつかない状況になる前に、乗り方のルールやマナーを守ることはもちろん、保険に加入するなど、できることはしっかりと準備しておきたいものです。

自転車安全利用ルールの詳細は、夏休みのしおりにも綴じております「ちばサイクルール」に明記されています。お子さんと一緒に読み、安全への意識を高めていただけると幸いです。



### SNS の利用について

YouTube や Instagram など、子どもたちが SNS を利用する機会がとて増えています。児童によっては、情報を発信する側になっている場合もあります。学校は、授業の中で情報モラルやメディアリテラシーについて指導を行っています。ご家庭でも、もう一度利用の仕方に関する**ルールを再確認**し、もし情報を発信する場合は、リスク(自分の顔が映る、住所を特定される可能性、無許可で他の人や物を映してトラブルになる等)についても教えてください。